



対談



記事広告



地域連携

愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」誕生

愛知県知事と、運営会社社長の対談を実施 国内最大級の大型展示場の魅力を発信

2019年8月30日 愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」誕生

最新鋭の大型展示場で愛知の魅力を世界へ



新しい風を吹き込むことで日本のMICEの基準を向上

愛知県国際会議展示場株式会社代表取締役社長
モルガン・シヨドゥレール氏
Morgan Chauder



日本の中心・愛知の産業インフラになる

愛知県知事 大村秀章氏

中部国際空港常滑市に30日、愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)のキタテ(1)が開業する。国内最大級の展示面積と国際空港に直結する立地に加え、海外からの展示物に関税がかからない国内唯一の常設の保税展示場であることが特徴だ。

開業を記念して、大村秀章愛知県知事と運営を担う特別目的会社「愛知県国際会議展示場株式会社」のモルガン・シヨドゥレール社長による対談が行われ、8月25日付の中日新聞朝刊に掲載された。

「我々の目標は日本の玄関口になること」と語るモルガン社長。「ビジネスのイベントにとどまることなく、一般向けのイベントもバランスよく企画・誘致して、誰もが楽しめるディスティネーションにしていきたい」と意気込む。

一方の知事も「国内外から数多くの方が集まる新たな展示会や大規模イベントを立ち上げて、愛知県のみならず、我が国全体の展示会ビジネスの市場を拡大していきたい」と熱い想いを語った。

知事の多忙なスケジュールの合間をぬって行われた対談は、あっという間に時間となってしまったが、二人の熱量はそのまま紙面に反映されている。

なお開業初日の8月30日には、オープニングイベントとしてeスポーツグローバルエキシビジョンとK-POPフェスティバルが開催され、国際色あふれるエキサイティングなイベントとなった。

名古屋本社広告二部 緒方直晃

▲2019年8月26日付 中日新聞朝刊

※J-MONITOR「自由回答」より、一部抜粋

【広告を見た、読者の声】

- ・国内初の空港に直結した展示場ということで期待が膨らむ。まずは8月30日以降のイベントの情報をチェックしていきたいと思う。(男性・30代)
- ・海外からの展示物に関税が課されないのは、海外の人達にとっても有難いと思う。また国内で最大規模なので、多くの人が訪れそうな予感。機会があれば訪れたい。(女性・30代)
- ・愛知県を起点に、全国にプラスなることを期待。(男性・60代)
- ・これからは常滑に行く楽しみが増えるのかも。(女性・60代)

日本のまんなかを、世界のまんなかを。

愛知県国際展示場 2019.8.30 誕生 Next to you

【Access】中部国際展示場から徒歩約5分

常滑市に8月30日開業した愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)。国内最大級の展示面積と国際空港に直結する立地に加え、海外からの展示物に関税がかからない国内唯一の常設の保税展示場であることが特徴だ。

開業を記念して、大村秀章愛知県知事と運営を担う特別目的会社「愛知県国際会議展示場株式会社」のモルガン・シヨドゥレール社長による対談が行われ、8月25日付の中日新聞朝刊に掲載された。

「我々の目標は日本の玄関口になること」と語るモルガン社長。「ビジネスのイベントにとどまることなく、一般向けのイベントもバランスよく企画・誘致して、誰もが楽しめるディスティネーションにしていきたい」と意気込む。

一方の知事も「国内外から数多くの方が集まる新たな展示会や大規模イベントを立ち上げて、愛知県のみならず、我が国全体の展示会ビジネスの市場を拡大していきたい」と熱い想いを語った。

知事の多忙なスケジュールの合間をぬって行われた対談は、あっという間に時間となってしまったが、二人の熱量はそのまま紙面に反映されている。

なお開業初日の8月30日には、オープニングイベントとしてeスポーツグローバルエキシビジョンとK-POPフェスティバルが開催され、国際色あふれるエキサイティングなイベントとなった。

名古屋本社広告二部 緒方直晃